

高知市長定例記者

会 見

■ 令和7年8月4日（月）10時～

■ 本庁舎6階会議室

① 開 会

② 市長から説明

THEME

① 高知市シティプロモーション事業

② 大阪・関西万博「高知の祭典 WORLD YOSAKOI DAY」

③ フリー質問

④ 閉 会

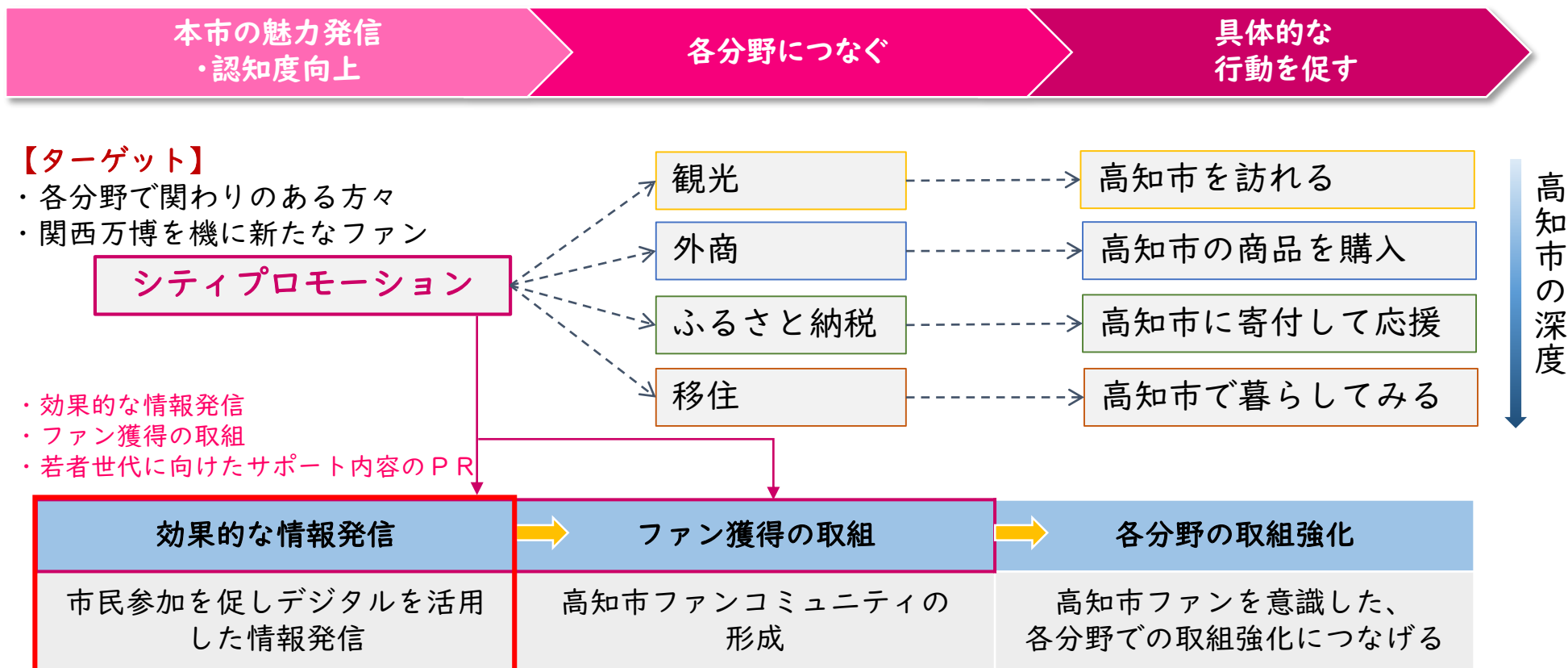


配布資料

○ テーマ資料一式

I 事業概要

本市の情報発信力を高めるため、20～34歳の若者世代を中心に訴求力の高い本市のキャッチコピー、特設サイト、動画、ロゴマーク等を制作するとともに、効果的なプロモーションを展開することにより、本市の認知度やブランド力の向上、関係人口及び移住・定住人口の増加につなげるものです。



シティフレーズ決定

「こっち！こっち！」



このフレーズを聞けば高知市とイメージができるように、老若男女の誰もが覚えやすく、同じ言葉の繰り返しにより、サウンド化もしやすくなっています。「やっぱり、こっちがいい」と市外、県外の方に対する「こっちにおいで！こっちがいいよ！」という意味を含んでいます。

ポータルサイトオープン

本市のシティプロモーションの窓口となりえる総合ポータルサイトを構築し、本市の観光情報、外商情報、ふるさと納税関連情報、移住・定住関連情報、また、本市が実施する若者、子育て世代向けの支援の取組等をワンストップでユーザーに提供します。



～ 8月初旬開設 ～

高知市シティプロモーションサイト Kochi City Promotion Site

高知市観光
こっち！こっち！

ふるさと納税 特産品
こっち！こっち！

高知市移住
こっち！こっち！

子育て支援
こっち！こっち！

若者支援
こっち！こっち！

おしごと支援
こっち！こっち！

こっち！こっち！
KOCHI CITY

Kocchi! コッチ Kocchi! コッチ Kocchi! コッチ Kocchi! コッチ 高知市

PR 第1弾

ポータルサイトオープンに合わせてTVCM、動画配信をスタートします。

第1弾「シティフレーズ決定」



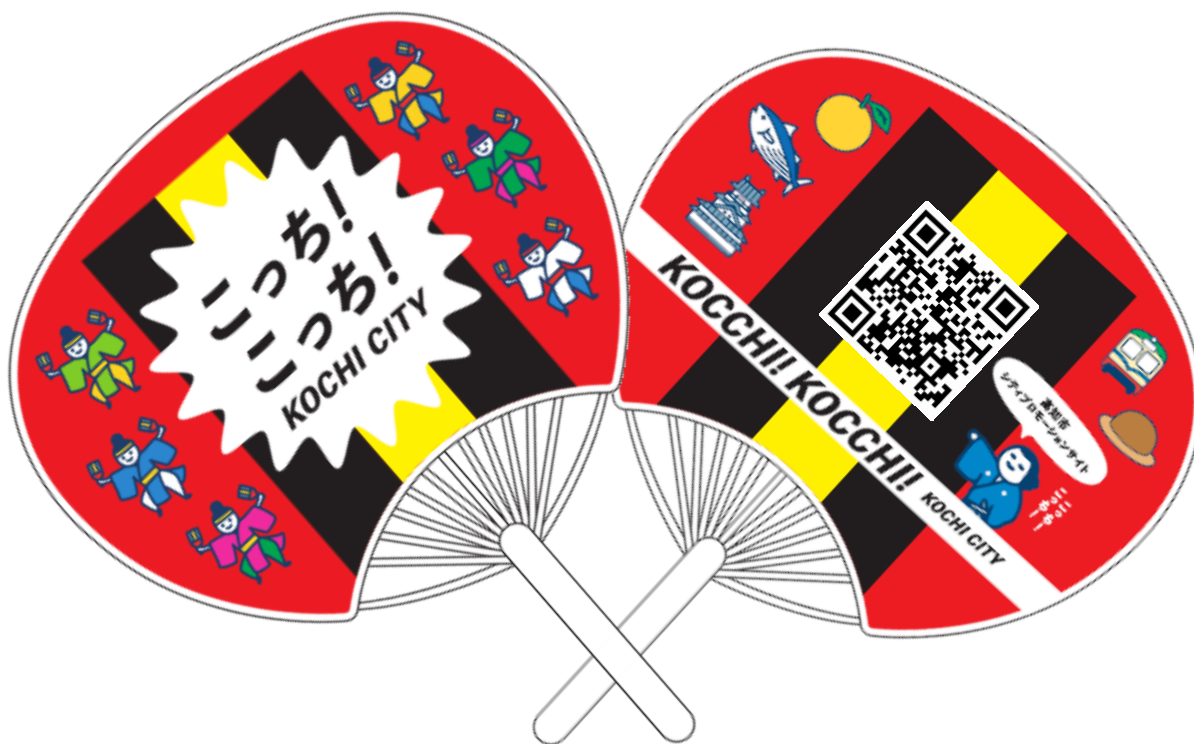
こっち!
こっち!
KOCHI CITY



高知市シティプロモーション

PRグッズ

シティフリーズが入った名刺としても活用可能なカードをポータルサイトからダウンロードできます。
また、なるこをデザインしたうちわをよさこい祭り等のイベント等で配布します。



ポータルサイトからダウンロードして
ご利用ください。

令和7年
8月

ポータルサイト開設

大阪・関西万博でPR

「大阪・関西万博」において、高知県が「高知の祭典 WORLD YOSAKOI DAY」を開催（主催）します。
その中で、高知市をPRします。

9月

動画制作第2弾

本市PR大使（GRe4N B0YZ）による制作楽曲による動画制作及びサイト等での発信を行います。

10月

シティマーク総選挙

10月から高知市のシンボルとなるシティマークを市民の投票で決定します。参加型企画とし、話題性・認知度・愛着の向上を目的とします。

11月末～12月上旬にマークを決定します。
キャラクター部分は柴田ケイコさんがデザインします。

プロモーションイベント開催

10月9日（木）・10日（金）に「KITTE 大阪2階イベントスペース」で観光PR、移住相談、出店者物販、シティマーク投票、抽選会等を行います。

令和8年
1月シティキャラクターおなまえ投票

シティマーク総選挙で選ばれたマークのキャラクターの名前を決定します。
参加型企画とし、話題性・認知度・愛着の向上を目的とします。投票期間は、2026年1月中を予定しています。

(I) 開催概要

国内外から、多くの来場者が訪れる「大阪・関西万博」において、高知県が「高知の祭典 WORLD YOSAKOI DAY」を開催（主催）します。

PRのメインテーマは、①高知発祥の「よさこい鳴子踊り」と、②300年以上の歴史を誇る「街路市」となっており、併せてその他、③「体験ブース」や、④高知の豊かな食を発信する「飲食休憩エリア」が設置され、その中で、高知市はメインテーマである「よさこい鳴子踊り」と「街路市」の運営費用の一部負担するとともに、参加・出店します。

【日 時】 令和7年8月22日（金）～23日（土）

【会 場】 EXPOアリーナ「Matsuri」

【動員数目標】 1.5万人

会場MAP



①よさこい祭り in EXPO



メインステージ (EXPO アリーナ「Matsuri」)

④飲食・休憩エリア



③体験ブース



②スーパーローカル街路市



(2) よさこい祭り in EXPO

～ よさこい発祥の地・高知がお届けするスペシャルステージ ～

昭和29年に高知で生まれ、現在は国内約200か所、国外34の国や地域に広がりを見せる「よさこい祭り」。
将来を担う「若者チーム」や、多様性に富んだ「県外、海外チーム」、地元高知のチームが演舞を披露します。
高知市では、これまでの72回大会全てに出場し、初回から正調鳴子踊りを貫いてきた「高知市役所踊り子隊」
を派遣し、原点である正調鳴子踊りを国内外にアピールします。



高知市役所踊り子隊

参加チーム

- ・国内外17チームによるよさこい演舞
(県内7チーム、県外7チーム、海外3チーム)
- ・特別参加 高知県日本舞踊協会

日時

- ・ 8月22日(金) 第1部: 12時～15時30分
第2部: 16時～20時
- ・ 8月23日(土) 第1部: 10時～13時50分
第2部: 14時30分～18時30分

演舞

- ・メインステージ演舞、ストリート演舞
(アリーナ内を地方車で周回)
- ・ポップアップステージ演舞

万博会場内関連イベント

①ポップアップステージ東外

8/22、23 12:00-15:00



特設ステージにおけるよさこい演舞に加え、
市町村PRを実施し、メイン会場であるEXPOア
リーナ「Matsuri」への誘客を促進します。

②ポップアップステージ西

8/22 12:00-15:00



③「Hello!おもてなしジュニア」プロジェクトとの連携

8/22 13:00-16:00 @大阪ヘルスケアパビリオン



小学生・中学生が外国人観光客と日本の伝統文化を通じて交流する企画において、「よさこい鳴子踊り」を一緒に練習して披露できるようチャレンジします。

④インドパビリオン「Kochi Day」

8/22 @インドパビリオン

人材交流などがあるインドのパビリオンで「Kochi Day」を開催します。
インドの主要な産業都市であるKOCHIにちなんで「2つのKochi」をテーマとした展示などを予定しています。



(3) スーパーローカル街路市

～ 万博の街路市で、高知を味わおう！ ～

高知で300年以上、受け継がれ、高知城追手門から東へ約1キロメートルに渡り、約300店舗が軒を並べる「日曜市」は、歴史も規模も日本一。

この日曜市が万博に再現され、高知市では「れんけいこうち」の枠組みを活用し、県内市町村とともに趣向を凝らした出店を行います。

また日曜市では、生産者とお客さんの、人懐っこく、温かい会話も魅力の1つ。

街路市の一部には、現役の出店者8店舗に、出店いただきます。



日曜市の様子

街路市の出店

高知の新鮮野菜や、文旦ジュース、かんざしなどの工芸品を販売する8店舗が出店。

スペシャルイベント

いも天の無料試食や、アイスクリンの販売などを計画中！



市町村PRブース

県内全ての市町村が出店。

高知市からは、9社が参加し、酒盗やイタドリなどの食料品、サンゴなどの加工品、生姜ジンジャーエールなど、多彩な特産品を販売予定。

街路市PRブース

高知市が街路市の魅力や、高知観光、シティプロモーションをPRするための特設ブースを設置。

